

さがゆき vocal, guitar
FALCON guitar
岡部洋一 percussion

2023 01月21日(土)

開場 13:00 afternoon live

開演 13:30

(2ステージ入替無)(1drink 600~)

MC=3700+2drinks order

CAFE BEULMANS

世田谷区成城6-16-5 カサローザ成城 2F

03-3484-0047

mail: info.cafebeulmans@gmail.com

メールでご予約の場合、
必ず当日ご連絡の取れる電話番号を
ご記載下さい。



FALCON

エフェクトを活かした空間的な音作りによる独自の奏法が話題を呼び、ウェイウェイウー(二胡)、中西俊博(vn)、カルメン・マキ(vo)、鬼怒無月(g)、金子飛鳥(vn)等と共演。ジャズから台湾原住民音楽まで取り入れたバンド Eri Liao Trio に参加。ダンス、朗読、写真との共演や舞台音楽など幅広い分野に取り組み、自然や風景を描写して作った楽曲が評価を得ている。2019年 2nd ソロアルバム”美しき様々の夢”発売。

HP <http://falconguitar.jimdo.com>

さがゆき

東京出身。5才にして歌手になることを決意。一切のジャンルを超えた言葉に伴う”うた”を歌う歌手であると同時に言葉の伴わない”声”を楽器としたフリーキーで幻想的な”完全即興”を歌う稀有な存在としてフランス、ドイツ、オランダ、インド、シンガポール、韓国、アメリカ、中国…世界中から招かれ、フェスティバル等に数多く出演。完全即興ワークショップも定期的に20数年間行っている。様々なアートにも自在に出入りし、共演者も中村八大(p). 富樫雅彦(perc). 高橋悠治(P). 沢井一恵(箏). 金大煥(perc). 姜泰煥(sax). 鬼怒無月(g). 加藤崇之(g). 内橋和久(g). 渋谷毅(p). 林栄一(sax). 潮先郁男(g). Elliott Sharp(multi). Anil Eraslan(cello). 大野一雄(舞踏). 白石かずこ(詩人). 谷川俊太郎(詩人). Heinz Geisser(ds)…等とボーダレス。映画音楽の制作も行う。アルバム多数。参加ユニット多数。スイングジャズから現代音楽、プログレッシブ・ロック、ブラジル音楽、即興音楽、クラシック、ファド、昭和歌謡…etc. を自分の世界にまで深めて歌う、その自在で多岐な活動は世界に類を見ない。年間約150本以上のコンサートを行う。

岡部洋一

1962年東京都出身。高校時代からパーカッションの演奏を始める。早稲田大学在学中にラテン音楽やロックのサークルに出入りし、プロとしての活動を開始。歌謡曲のバックや、ブラジル音楽、ジャズなど幅広く演奏する。現在はトランスロックバンド「ROVO」や、プログレッシブジャズロックバンド「ボンデー・ジフフルーツ」、16人編成のプラスロックバンド「THE THRILL」のメンバー。2001年、ソロアルバム「SATIATION」をまぼろしの世界からリリース。2006年には、ソロライブアルバム「感覚の地平線」をリリース。主な共演アーティストは溝口肇、佐藤允彦、鈴木良雄、向井滋春、勝井祐二、鬼怒無月、芳垣安洋、小野リサ、Baden Powell、João Donato、ホッピー神山、ショーロ・クラブ、村田陽一、村松健、遠藤律子、中村善郎、福岡ユタカ、酒井俊、中島啓江、アキコ・グレース、木之下真市、菅野よう子、今堀恒雄、納浩一、柏木広樹、木住野佳子、中西敏博、朝崎郁恵、Saigenji、鈴木亜紀、リアナ・エレロ、デビッド・サンボーン、等々。